

生活科学習指導案

日時 平成28年7月25日(月) 1校時

児童 1年生

授業者

場所

1 単元名 「いきものとなかよし～おはなをそだてよう～」

2 単元について

(1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領解説生活編の中の内容(7)を扱った単元である。ねらいは、継続的に植物を育てる活動を通して、身近な植物の変化や成長の様子に興味・関心を持ち、成長の過程に目を向けながら、それらが生命を持っていることに気づき、自分が育てている植物に親しみを持って大切にできるようにすることである。

また、継続的に植物と関わることによって、自分本位の見方・考え方から、植物の立場に立った見方・考え方をできるようにするとともに、栽培活動を頑張った自分や、生き物に優しくすることができた自分に気付くことができるようにしたい。

(2) 児童観

省 略

3 単元目標

植物を育てることを通して、植物の変化や成長の様子に関心を持ち、成長の過程に目を向けながら、それらが生命を持っていることに気付くとともに、自分が育てている植物に親しみをもち、大切にすることができる。

4 評価規準及び道徳的学び

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気づき	道徳的学び
ア 身近な植物に関心を持って関わろうとしている。 イ 植物の変化や成長の様子に関心を持ち、成長を楽しみにしながらお世話をしている。 ウ 身近な植物に親しみをもち、植物を大切にしようとしている。	ア 植物の生育条件に目を向け、変化や成長について考えている。 イ 自分なりの方法で植物に関わり、お世話の仕方を考え、工夫している。 ウ 発芽から種の収穫までの変化について考え、自分の思いを表現している。 エ 育ててきた植物とのかかわりを振り返り、自分なりの方法で表現している。	ア 植物の特徴、変化や成長の様子に気付いている。 イ 植物の成長の段階に合ったお世話の仕方があることに気付いている。 ウ 植物の成長の過程に目を向け、植物は生命を持っていることに気付いている。 エ 植物への親しみが増し、上手にお世話ができるようになった自分に気付いている。	D 「 <u>生命の尊さ</u> 」 植物の発芽や成長を喜び、大切に育てる。 D 「 <u>自然愛護</u> 」 植物の成長のために必要なことを考えながらお世話をします。

5 単元の指導計画

時	主な学習活動	教師の働きかけ	評価
1 2	<ul style="list-style-type: none"> 「学校のまわりのお花探し」に出かけ、自分の経験やイメージから、植物の成長について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校のまわりのお花探し」をする場の設定、種の存在を意識させる問いかけを行うことで、身近な植物に関心を持つことができるようにする。 	関ア
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">おはなのたねを そだててみたいね。</div>			
	<ul style="list-style-type: none"> アサガオや「なぞのたね」の成長を予想しながら種蒔きをする。 	<ul style="list-style-type: none"> アサガオの種を観察する時間、自分が育ててみたい「なぞのたね」を選び観察する時間を設定する。 思いや願いを持って種蒔きができるよう、問いかけを行った後、種蒔きの仕方を提示する。 	
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">げんきはなが さくように おせわをがんばろう。</div>			
3～7時：自分が育てているお花に、繰り返し関わっていく活動			
3	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の様子を確認し、それぞれの思いを持つ。 全体交流し、芽を出すために必要なことについて考える。 自分の思いをまとめたり、考えたことをやってみたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> まだ芽が出ていない状況を確認し、芽が出るためには何が必要なのか考える場を設定し、ポイントをまとめたり、話し合いを方向づけたりしていく。 それぞれの思いに合わせて、カードや場の提示を行い、「これからこんなふうにお世話をしたい」という思いを持つことができるようにする。 	関イ 思イ
4	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の様子を確認し、「～になってうれしい」「～だけど、どうしよう」など、それぞれの思いを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の生育状況を確認する場を設定し、それぞれの思いを伝え合う中で、活動の見通しを持つことができるようにする。 	関イ 思ア
5	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の様子を観察したり、調べたり、成長を予想したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの思いに合わせて、観察する、調べる、予想する場（こじんさくせん）を設定し、個別に関わっていくことで、植物の変化やお世話の仕方について気付くことができるようにする。 	思イ
6 本 時	<ul style="list-style-type: none"> 全体交流の場でわかったことや気付いたことを伝え合い、これからのお世話について自分の考えを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> わかったことや気付いたこと、これまでのお世話を振り返って感じたことを交流（さくせんかいぎ）することで、これからどのようにお世話をしていくか自分の考えを持つことができるようにする。 	気ア
7			気イ
8～10時：お花との思い出を残したり、伝えたりする活動			
8	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の様子を確認し、自分の植物に対する思いや予想したことを友達と伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 「花が咲いて嬉しい」「『なぞのはな』は〇〇だった」などの思いや気付きを引き出しながら、自分の植物のこれからのことについて予想することができるようにする。 	関ウ 思ウ
9	<ul style="list-style-type: none"> それぞれ思い出に残したり、伝えたりするための計画を立てる。 全体交流し、自分の計画内容をはっきりさせたり、これからのお世話の見通しを持ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画を立てる際、伝えたい相手をはっきりさせて活動することができるようにする。 友達の話と関連させて話を聞くことができるように、子供同士の考えをつなぎながら交流を進めていく。 	思エ 気ウ
10	<ul style="list-style-type: none"> 種を取り、後片付けをする。 育てたお花に手紙を書き、自分の思いやお世話について振り返ることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 種蒔きの写真を提示し、その時と同じ種ができていることに気付かせ、自分たちのお世話によって花が育ち、命が繰り返されていくことを感じながら活動することができるようにする。 	気エ

この部分の具体的な子供の姿については、当日配付資料を参照してください。

6 小中連携の視点（第3学年理科との接続）

	小学校1学年生活科	小学校3学年理科
学習内容	植物を育て、その変化や成長の様子に関心を持つとともに、それらは生命を持っていることに気付き、植物への親しみを持って大切に育てることができるようにする。	身近な植物を探したり、育てたりして、成長の過程や体のつくりを調べ、それらの成長のきまり（一定の順序）や体のつくり（根、茎、葉）についての考えを持つことができるようにする。
目指す子供の姿	植物を育てていく活動を継続的に行っていくことを通して、植物の成長や命について考え、大切に育ててきた自分自身に気付く子供。	調べてきた植物の成長のきまりや体のつくりは、身の回りにある他の植物にも当てはまるということに気付く子供。

5 単元の指導計画

時	主な学習活動	教師の働きかけ	評価
1 2	<ul style="list-style-type: none"> 「学校のまわりのお花探し」に出かけ、自分の経験やイメージから、植物の成長について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校のまわりのお花探し」をする場の設定、種の存在を意識させる問いかけを行うことで、身近な植物に関心を持つことができるようにする。 	関ア
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">おはなのたねを そだててみたいね。</div>			
	<ul style="list-style-type: none"> アサガオや「なぞのたね」の成長を予想しながら種蒔きをする。 	<ul style="list-style-type: none"> アサガオの種を観察する時間、自分が育ててみたい「なぞのたね」を選び観察する時間を設定する。 思いや願いを持って種蒔きができるよう、問いかけを行った後、種蒔きの仕方を提示する。 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">げんきはなが さくように おせわをがんばろう。</div>			
3～7時：自分が育てているお花に、繰り返し関わっていく活動			
3	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の様子を確認し、それぞれの思いを持つ。 全体交流し、芽を出すために必要なことについて考える。 自分の思いをまとめたり、考えたことをやってみたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> まだ芽が出ていない状況を確認し、芽が出るためには何が必要なのか考える場を設定し、ポイントをまとめたり、話し合いを方向づけたりしていく。 それぞれの思いに合わせて、カードや場の提示を行い、「これからこんなふうにお世話をしたい」という思いを持つことができるようにする。 	関イ 思イ
4	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の様子を確認し、「～になってうれしい」「～だけど、どうしよう」など、それぞれの思いを持つ。 自分の植物の様子を観察したり、調べたり、成長を予想したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の生育状況を確認する場を設定し、それぞれの思いを伝え合う中で、活動の見通しを持つことができるようにする。 それぞれの思いに合わせて、観察する、調べる、予想する場（こじんさくせん）を設定し、個別に関わっていくことで、植物の変化やお世話の仕方について気付くことができるようにする。 	関イ 思ア
5 本 時		<ul style="list-style-type: none"> それぞれの思いに合わせて、観察する、調べる、予想する場（こじんさくせん）を設定し、個別に関わっていくことで、植物の変化やお世話の仕方について気付くことができるようにする。 	思イ
6	<ul style="list-style-type: none"> 全体交流の場でわかったことや気付いたことを伝え合い、これからのお世話について自分の考えを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> わかったことや気付いたこと、これまでのお世話を振り返って感じたことを交流（さくせんかいぎ）することで、これからどのようにお世話をしていくか自分の考えを持つことができるようにする。 	気ア
7			気イ
8～10時：お花との思い出を残したり、伝えたりする活動			
8	<ul style="list-style-type: none"> 自分の植物の様子を確認し、自分の植物に対する思いや予想したことを友達と伝え合う。 それぞれ思い出に残したり、伝えたりするための計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「花が咲いて嬉しい」「『なぞのはな』は〇〇だった」などの思いや気付きを引き出しながら、自分の植物のこれからのことについて予想することができるようにする。 計画を立てる際、伝えたい相手をはっきりさせて活動することができるようにする。 	関ウ 思ウ
9	<ul style="list-style-type: none"> 全体交流し、自分の計画内容をはっきりさせたり、これからのお世話の見通しを持ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の話と関連させて話を聞くことができるように、子供同士の考えをつなぎながら交流を進めていく。 	思エ 気ウ
10	<ul style="list-style-type: none"> 種を取り、後片付けをする。 育てたお花に手紙を書き、自分の思いやお世話について振り返ることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 種蒔きの写真を提示し、その時と同じ種ができていることに気付かせ、自分たちのお世話によって花が育ち、命が繰り返されていくことを感じながら活動することができるようにする。 	気エ

この部分の具体的な子供の姿については、ルーブリックを参照してください。

6 小中連携の視点（第3学年理科との接続）

	小学校1学年生活科	小学校3学年理科
学習内容	植物を育て、その変化や成長の様子に関心を持つとともに、それらは生命を持っていることに気づき、植物への親しみを持って大切に育てることができるようにする。	身近な植物を探したり、育てたりして、成長の過程や体のつくりを調べ、それらの成長のきまり（一定の順序）や体のつくり（根、茎、葉）についての考えを持つことができるようにする。
目指す子供の姿	植物を育てていく活動を継続的に行っていくことを通して、植物の成長や命について考え、大切に育ててきた自分自身に気付く子供。	調べてきた植物の成長のきまりや体のつくりは、身の回りにある他の植物にも当てはまるということに気付く子供。

8 本時について（5/10時間目）

(1) 研究とのかかわり

本時においては、主に研究の視点ⅡとⅡ-（1）に関わって、手立てを講じていくことになる。
 手立てⅡでは、それぞれの植物の様子を観察したり、問題を解決するために考えたり調べたり、その後の成長を予想したりする場を設定することで、植物の成長を感じ、「こんなふうに育ててほしい」という思いを持って関わるができるようにする。また、「かんさつコーナー」や「しらべコーナー」など、やりたいことが同じ児童が集まって活動するよう環境設定を行い、それぞれの活動内容に合わせて必要な本やカードを用意しておくことで、自然と「きょうどう」が生まれるようにする。
 手立てⅡ-（1）では、子供の声を丁寧に聞き、活動内容を見取り、対象と向き合うための声かけや子供同士をつなぐ声かけをすることによって、自分の思いを素直に表現しながら観察したり、考えたりすることができるようにする。また、子供の思いに合わせて、具体物や資料などを提示することで、それぞれの思いや気付きが深まっていくようにする。学級全体へのかかわりとしては、植物の成長や気付いたことを話し合う時間を設定し、写真や映像を示したり、他の友達の発言と関連させたりしながら全体交流を進め、そこで明確になった思いやお世話の方法について板書していく。
 そして、手立てⅡとして自分の植物にもう一度向き合う時間を設定することで、これからのお世話に対する自分の考えを持つことができるようにする。

(2) 本時の目標

それぞれが観察、調査、予想などを行う「こじんさくせん」、わかったことや気付いたことを交流する「さくせんかいぎ」を通して、これからのお世話について、自分の考えを持つことができる。

(3) 本時の展開

○児童の主な学習活動	□教師の働きかけ・留意点 Ⅱ自己肯定感	【評価】 個に応じた指導 (△発展的 ▲補足的)
<p>○自分の植物の様子を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> まだ花が咲いていないな。花が咲くのは、もう少し先かな。 草丈は前よりも伸びているかも。葉っぱも増えていそうだよ。 「水、お日さま」が大切だったよね。 	<p>□自分の植物の状況とこれまでのお世話のキーワードを確認し、観察の視点ははっきりさせて活動することができるようにする。また、夏休みに家庭で育てることを再度確認する。</p>	
<p>おはなさくせんかいぎをしよう。</p>		
<p>○自分の植物を観察したり、調べたり、予想したりする。（こじんさくせん）</p>	<p>□自分の植物を観察したり、本や資料で調べたり、成長を予想したりする時間を設定する。Ⅱ</p>	<p>▲前時までの活動の様子から、「こじんさくせん」の活動内容について確認が必要だと判断できる児童を中心に観察し、声かけをしていく。</p>
<p>【前回の様子と比べて…】</p> <ul style="list-style-type: none"> 草丈がすごく伸びているよ。 葉の数が増えているよ。 あんまり育っていないな。 量を考えて水をあげたから…。 	<p>【自分と友達のアサガオを比べて…】</p> <ul style="list-style-type: none"> 僕のアサガオは友達よりも～だな。 友達のアサガオがこうなっているから、私のもきつと…。 	<p>□やりたいことが同じ児童が集まって活動を行うようにし、それぞれの活動内容に合わせて必要な本やカードを用意しておく。Ⅱ</p>
<p>【アサガオと「なぞのはな」を比べて…】</p> <ul style="list-style-type: none"> アサガオは～なのに、「なぞのはな」は～だよ。 葉の数が違うよ。 成長のスピードが違うのかな。 	<p>【自分と友達の「なぞのはな」を比べて…】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の花とは～が違うな。 自分の花より成長が～だな。 こうなっているから、友達の花は○○なんじゃないかな。 	<p>□それぞれの思いに合わせて、個別に資料を提示する。Ⅱ-（1）</p>
<p>【本で調べて…】</p> <ul style="list-style-type: none"> 植物は水をあげすぎると～だて書いてあったよ。 お日さまを当てることの他に、あたかい場所で育てることも必要なんだ。 	<p>【成長を予想して…】</p> <ul style="list-style-type: none"> 花をつけるのは夏休み中になりそうだな。 アサガオは、どんどん上に向かって伸びていくよ。 	<p>□子供の思いを見取り、適宜対象に向き合うための声かけ、友達同士をつなぐための声かけを行う。Ⅱ-（1）</p>
<p>○わかったことや気付いたことを交流する。（さくせんかいぎ）</p>		
<p>【アサガオについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 草丈（葉・茎）が～になったよ。 前よりも成長していたよ。 友達と比べると、あまり育っていないかったよ。 夏休み中には花が咲くんじゃないかな。 	<p>【「なぞのはな」について】</p> <ul style="list-style-type: none"> アサガオとは～が違うよ。 私の花は、きつと○○だよ。だて…。 友達の花は、○○じゃないかな。だて…。 アサガオよりも遅く咲くと思うよ。 	<p>□わかったことや気付いたことを話し合う時間を設定し、写真や映像を示しながら、内容を絞って順序立てて進めることで焦点化を図る。Ⅱ-（1）</p>
<p>【植物のお世話について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水はあげすぎると、ねっこが悪くなってしまうんだて。 水だけじゃなくて、お日さまや温度も大事なんだて。 あったかい日には鉢を外に出していたもんね。 これって、アサガオだけじゃなくて「なぞのはな」も同じだよな。 僕のアサガオ（「なぞのはな」）は大丈夫かな？確認してみよう。 		
<p>○「これからこんなふうに育てたい」という考えを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> アサガオも「なぞのはな」もこんなふうに育てることが大事。 夏休みは、おうちの□□に置いたらよさそう。 水をやり過ぎないように気を付けて、花が咲くようにしたい。 	<p>□他の友達の発言と関連させながら話を進め、適宜問い返しを行い、そこで明確になった思いやお世話の方法についてキーワードを板書していく。Ⅱ-（1）</p> <p>□お世話のポイントが焦点化した時点で、自分の植物をもう一度確認し、これからのお世話の仕方について考える時間を設定する。Ⅱ</p> <p>Ⅱ交流の視点がこれからのお世話につながりそうかどうかについて価値付けをする。</p> <p>□これからどのようにお世話をしていきたいか考え、ワークシートに書く時間を設定する。</p>	<p>△思いを広げながら活動している児童については、活動中に称賛し、交流場面で学級全体に紹介しながら価値付けを行っていく。</p> <p>▲自分の植物の状況を見て、「これからこうしたい」という思いを持つことが難しい児童を中心に、友達とつなぐ声をかけ、思いが明確になるようにする。</p> <p>【思い～ 観察・発言・記述】</p>

本単元における気づきの質の高まりのルーブリック

自分自身への気づき		↑ 気づきの質の高まり	
自覚的	関連付けられた気づき 思考を伴うもの		<ul style="list-style-type: none"> ・お世話を頑張ってきたから、きれいな花が咲いたんだね。 ・お花が枯れて寂しいけれど、お花の分までこれから頑張ろう。 ・お花も子供（種）ができるんだね。なんだか人間みたい。 ・育ててきたこのお花（アサガオ、「なぞのはな」）が大好きだったよ。 ・お花を育てたことがなかったけれど、育ててみてお花が好きになったな。 ・これまで大切に育ててきたな。 など
	単体の気づき		<ul style="list-style-type: none"> ・僕が蒔いた種が花になって、また種になったんだ。 ・お花の元気がなくなってきたよ。これから枯れていくのかな。 ・つぼみが増えているから、これからもどんどん咲くよ。 ・「なぞのたね」は〇〇の花だったよ。 ・花が咲いたよ。とってもきれいだな。 ・私の花はきっと〇色だよ。だって…。 ・つぼみが出てきたから、次は花が咲くよ。 ・肥料をあげると元気になるんだね。 ・あたたかい所に置いておくことも必要だね。 ・おひさまがたくさん当たる場所に置いた方が元気に育つんだね。 ・よく育つためには、ちょうどいい量の水が必要なんだね。 ・水はあげすぎるとだめなんだね。 ・アサガオだけじゃなくて、「なぞのたね」も同じだね。 ・アサガオの□□（はっぱ・茎）は～だけれど、「なぞのたね」の□□（はっぱ・茎）は～。 ・アサガオの□□（はっぱ・茎）より、「なぞのたね」の□□（はっぱ・茎）の方が～。 ・前よりも茎が太くなってきたよ。 ・草丈が伸びているよ。 ・本葉がどんどん増えているよ。 ・これが双葉で、こっちが本葉だって。 ・前よりもはっぱが大きくなっているよ。 ・はっぱの数が増えてきたよ。 ・芽が出るタイミングは、種によって違うんだね。 ・友達の芽は出たのに、僕のはまだ出ていないよ。 ・アサガオの芽は出たけれど、「なぞのたね」はまだ芽が出ないよ。 ・～みたいな芽が出たよ。とっても小さいよ。 ・毎日本水をあげた方がよく育つよ。 ・あたたかい場所で育てた方が芽が出やすいよね。 など
無自覚な気づき			